

## 災害時の避難場所 の力への取り扱い の検討結果

総務部長 / 自治会連合会  
の方に投げかけることを  
考えている



高木 和 恵 議員

### 鉄道跡の利用

**高木議員** 鉄道跡に水道管を布設。その上を西小の通学路にする計画があると聞いたが。

**水道部長** 旧有家駅から旧北有馬駅まで、5.5kmを1m当たり190円で(株)鳥鉄と契約している。

**教育次長** 学校と協議した結果、現段階では白紙。

### 社協の補助金

**高木議員** 社協は27年度の10月、職員を1人懲戒免職にしている。補助金

は人件費等であるが返還は。

**福祉保健部長** 理事会でそのことに対する対処、処分も決まったが返還については承知していない。

### 納税組合の見直し

**高木議員** 市民は、納税組合及び納税組合長の存在自体を認識していない個人で納税している等の声がある。調査をして確認を。

**松本市長** 自治会連合会では話題にしたが、市民とはしていない。

**高木議員** 納税組合の成績を意識しているから、自治会への補助金は高額の5千万円以上の補助金や1千万円以上の組合長報酬(自治会長併任)の財源は何か。

**財政課長** 5千万円までは過疎債(借金)、後は一般財源、報酬は市税である。

**高木議員** 議員は補助金をチェックしているか。

**松本市長** それを拒否することではない。

**高木議員** 自治会長は、

活動計画書や実績報告書を提出しているが、それらは公表可能か。

**松本市長** 議会にはできない。

**高木議員** 堂山自治会の補助金を検証した。世帯数は19件と聞いていたが、26年度の補助金は46件の平等割額6万円で計算、監査はしているのか。

**監査事務局長** 堂山団地と堂山は同じ自治会なので補助金の支出は間違っていない。

**高木議員** 堂山団地と堂山は別々の団体。市は28年度から堂山自治会を認めた。代表監査の報酬と監査の日数を。

**監査事務局長** 報酬は月13万円。例月監査は毎月午前中の半日。決算審査の正確な日数は覚えていない。

納税組合長による  
集金実施組合数  
組合総数 468 内 有家地区 120

実施組合 (有家地区)	
①東池田第1	14戸
②東池田第2	16戸
③久保田第1	9戸
④久保田第2	5戸

## 議会ミニミニ通信

# 宮城県気仙沼市議会のみなさんが南島原市を訪れました



大野木場砂防みらい館



土石流被災家屋保存公園

平成28年11月16日に宮城県気仙沼市議会の会派「新風の会」の4名が視察研修に訪れました。研修事項は「震災遺構の記録と展示について」であり、南島原市商工観光課の職員が対応しました。

研修は、深江町の「みずなし本陣」に集合したのち、「旧大野木場小学校被災校舎」、「大野木場砂防みらい館」、「土石流被災家屋保存公園」、「大火砕流体験館及び火山学

習館」の順に視察が行われました。

意見交換では、現在、国や県の管理となっている旧大野木場小学校と土石流被災家屋保存公園の管理のやり方や、雲仙普賢岳が噴火した当時の避難所生活の期間についての質問や、雲仙普賢岳の噴火と東北大地震が発生した当時の被害の受け方や状況の違いについての意見交換がありました。